

実質関与の点検リスト（下請負工事がある場合のみ）

（別紙 - 3の3）

（元請の実質関与に関する点検事項）（点検日： 年 月 日）

点検項目	内容	元請負人	主たる部分を行う1次下請負人	当該項目に関する実施者
		○：実施している。 △：一部が欠けている。 ×：殆ど出来ていない。 -：判別不能	○：元請に代わって実施。 △：元請の補助として実施。 ×：担当分野を実施(項目7.8.10) ○：関与していない。 -：判別不能、対象外。	（注1） ○：元請 △：元請 + 1次 ×：1次
				左の判定
技術者の専任 () (専任有、疑義、問題×)	は点検頻度を増やす。×は土木企画課に通知(通知様式1号) () 専任要(請負代金が2,500万円以上、建築一式工事は5,000万円以上)			
発注者との協議 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	請負契約書に基づく協議、報告、設計内容の確認 や設計変更協議等の打ち合わせを主体的に行って いるか確認する。			
住民への説明 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	必要の都度、工事の施工に関する住民への説明や 苦情等に対応している。			
官公庁等への届出等 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	法令等に定められた官公庁への届出等、工事施工 上必要な道路管理者、交通管理者等への申請、協 議等を実施しているか確認する。			
近隣工事との調整 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	近隣との工事との調整(運搬路、安全管理等)に おいて主体的に行っているか確認する。			
施工計画の立案、修正 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	契約図書の内容を適切に把握し、設計図等の照査 を的確に実施しているか、また、施工計画の立案 及び修正を適切に実施しているか確認する。			
工程管理 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	工事全体を把握し、工事の手順、段取りを適切に 調整・指揮し、変更に対応しているか確認 する。			
出来形及び品質管理 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	品質確保の体制を整備し、所定の検査及び試験を 実施のうえ、結果を保存し、不具合発生時には適 切な対策を実施しているか確認する。			
完成検査 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	下請施工部分の完成検査を行っているか確認す る。			
安全管理 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	安全確保に責任ある体制を保持し、設備、機械、 安全施設、安全行動等の点検、労働者の安全教育、 下請業者の安全指導を行っているか確認する。			
下請の施工調整及び指導監督 (実施、一部実施、未実施×) 一部実施は実施者(元請・一次・二次)を記入	施工場所、仮設物使用等について調整指導を行い、 施工上の留意点及び技術的内容について具体的に 指導しているか確認する。			
総合判定 (関与あり、関与なし×、判別不能)	すべて ○：元請が実質関与していた。 すべて △：元請の実質関与なし(一括下請疑義) ・ ・ × 混在：内容を再度調査し適正な状態に 改めるよう指導する。 一括下請と疑われた場合は、土木企画課に通知する。 (通知様式1号)			

注1)	元請 下請 実施者 x x x	元請が実施(1次は実施していない) 実質的に1次が実施。 元請と1次下請で実施。 7.8.10のみ、ケース1、ケース2に該当する場合は注意して点検。 あり得ないケース
-----	--	---

注2) 元請が実施すべき業務まで実施している場合は、専門工種に係る業務のみを実施している場合は。

注3)	判定 A全て ○：元請負は実質関与していた。 B,C以外：元請と1次下請が共同で元請の行うべき総合的な企画調整等を実施していた。 D全項目で または ×：1次下請が元請が行うべきことを実施していた。(元請の一括下請として通知)
-----	--

注4) 本様式は点検に適した形式に変更してよい。